

科目名	現代ファイナンス論 I	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
			経済学科	□必修 ■選択
			学科	□必修 □選択
英文表記	Theory of Modern Finance I	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年	
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中	
ふりがな	のぐち ひでゆき	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	野口 秀行	実施方法	□対面のみ □遠隔のみ ■対面・遠隔併用	
授業のテーマ	金融の基礎理論と金融論の視点を学ぶ。			
到達目標	ファイナンスの基本を身につけ、現実の金融取引の仕組みや金融の基礎理論を理解できるようになること。			
授業概要	この授業では主に金融の仕組み、基本ツール、金融市場、リスクの基本を学習する。			
授業計画				
第1回	金融の仕組み① 金融の主体と資金循環、金融の方式と機能 日経平均株価4万円をどう見るか			
第2回	金融の仕組み② 金融仲介と金融機関、貨幣の機能 AIによる証券売買のリスクと金融市場の変容			
第3回	金融の基本的な考え方① 利子率(名目・実質)、世界的な余剰金融資産の動きに翻弄されないために			
第4回	金融の基本的な考え方② 貨幣の時間価値、2つの投資の評価方法の基礎 投資の基本とバスケットの理論			
第5回	金融の基本的な考え方③ 新型NISAとは秋田銀行による特別講義(授業日は前後します)			
第6回	金融の基本的な考え方④ 割引債の利回りと価格 利付債の利回りと価格 現在価値とリスク回避			
第7回	金融の基本的な考え方⑤ 金利の期間構造理論の考え方 日銀による指値買いオペとは デフレ脱却gへの施策			
第8回	金融の基本的な考え方⑥ 金利の期間構造理論とイールドカーブコントロール(YCC)			
第9回	金融の基本的な考え方⑦ 株価の決定理論 美人コンテストとコップの水のアナロジー			
第10回	金融の基本的な考え方⑧ 配当割引モデルと株価管理 YCCの終焉			
第11回	企業金融の基本① 企業の投資行動			
第12回	企業金融の基本② MM理論の考え方			
第13回	企業金融の基本③ 資本市場の不完全性とMM理論			
第14回	リスクの基本① 期待収益率と標準偏差			
第15回	リスクの基本② ポートフォリオと相関係数			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	予習復習の徹底、ポータルサイトに目を通しておくこと			
履修条件 受講のルール	なし。			
テキスト	レジュメをポータルサイトにアップダウンロードして授業に使用 PC必携			
参考文献・資料	追って連絡します			
成績評価の方法	期中のレポートおよび期末試験の結果を総合して判断します。 ※出席回数が規定に満たなかった場合、その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。			
オフィスアワー	火曜日午後及び水曜日全日			
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)			
実務経験及び実務を活かした授業内容	日本政策投資銀行とのネットワークを活かした最新の情報を提供する。			
学生へのメッセージ	ファイナンスを学ぶことで経済の動きを読むことができるようになります。			